

練二通信

No. 400
令和2年8月31日
練馬第二小学校
校長 濱中 一

我が子への愛情 ツバメカラスそして私たち

校長 濱中 一

五月の終わりに、ピロティの天井にツバメが巣を作り始めました。ツバメは、天敵の鳥や獣を近づけないために、昔から人が住む場所に巣を作る習性があります。コロナの影響で人通りが少なくなった繁華街にツバメがこなかった例が多くあった中、今年も練二小にツバメがやってきた時には、とても嬉しく感じました。

親鳥がせっせと巣に餌を運ぶようになった六月中旬の朝。普段とは明らかに違うけたたましい鳴き声を発しながら、ひっきりなしに親鳥が飛び交っていました。正門の外では、一羽のカラスが横目にこちらの様子をうかがっています。すでにツバメの巣は半分崩されています。ヒナが狙われてしまったのです。気が付いた先生が何とかしてカラスを追い払おうと威嚇しますが、カラスは動きません。二歩、三歩近づくとようやくカラスは飛んでいき、ツバメの鳴き声も収まりました。子を思う親ツバメの必死な姿に心をうたれ、自然界の厳しさを目の当たりにした出来事でした。

ただで後ろから襲ってくるカラス。でもこれらはカラスが生きていくための術。今回の出来事は、ツバメにもカラスにも、愛しい我が子を育てるための戦いです。残念ながら、その後ツバメの姿を見ることはありませんでした。来年こそはこのツバメ夫婦が、もっと安全な場所に巣を作ってくれることを願いました。

さて、学校に通う子供たちには、我が子を見守る保護者がいます。自分の子によりよく育ててほしい」という願いはどの親も一緒。そして「子供たちをよりよく育てたい」という教師の思いも同じです。でも、大人たるもの、十人いれば考え方は十通り。学校でのルール、学習の進め方、遊び方、宿題の内容、行事の持ち方…。日々の生活で「もつとこうすべきなのではないか」と感じることは度々あるはず。そして「我が子のために」の思いが強いからこそ、時に意見が食い違うこともあります。

親であれば、我が子を誰よりも愛し、我が子への思いがあるからこそ「こうあるべきだ」と考えます。私は、保護

者の皆様には、お子様の一番の応援者であってほしいと思います。そして、目の前の子供をよりよく成長させたいという思いは親も教師も同じ。きちんと伝え合えばわかり合えるはず。お子様の成長のために、練二の子供たちのために、たくさん伝え合ひましょう。直接会う機会が少ないこのご時世だからこそ、コミュニケーションを大切に、子供たちを共に見守っていきましよう。二学期もどうぞよろしくお願ひいたします。

七月の朝会より
○六月中は、ゆつくり、あわてず、友達を増やしてきた。クラスの人と一斉に遊べるようになった今、さらに友達を増やしていきよう。
○明るくあいさつができてくるか。朝のあいさつはもろろん、廊下で会っても、目を合わせて笑顔であいさつしよう。
○六月初めに決めた一学期の目標。継続して努力しただろうか。最後の一週間、しっかりと目標を達成しよう。
○「東京は感染者が多い」と自分たちが差別的な言葉をかけられたらどう思うか。最前線で体を張る医療関係の人に、心無い言葉をかけていないか。日常生活で、何気なく差別をしていないか。相手を思いやる優しい社会をつくらう。

- ★今月の生活目標
- ・けじめのある生活をしよう。
- ★週の生活目標
- ・静かにしてすぐ整理する。
- ・話す人の方を向いて、話をよく聞く。

八・九月の行事予定

- 8/31 (月) 始業式・給食始・委員会活動
- 9/8 (火) 眼科検診 (全)
- 11 (金) 内科検診 (一・二・五年)
- 12 (土) 学校公開日・四時間授業 (公開は三校時まで)
- 区一斉防災訓練 (二年のみ)
- 14 (月) クラブ活動
- 15 (火) 耳鼻科検診 (二・六年)
- 16 (水) 耳鼻科検診 (一・五年)
- 17 (木) 耳鼻科検診 (三・四年)
- 18 (金) 内科検診 (三・四・六年)
- 21 (月) 敬老の日 (休業日)
- 22 (火) 秋分の日 (休業日)
- 26 (土) 四時間授業 (公開なし)
- 28 (月) 教育実習始 (10月23日) 委員会活動

九月以降の下校時刻

A時程	五校時	十四時三十分	下校
	六校時	十五時三十分	下校
B時程	五校時	十四時	下校
	六校時	十四時五十分	下校
	四校時	十二時	下校 (土曜日)

お子さんとご確認ください。

工事について

体育館の床の表面を削って塗装し直す工事を行い、まるで新設したようなきれいなフロアに生まれ変わりました。HPの記事に写真を掲載していますのでご覧ください。外壁改修工事、トイレ改修工事では、今暫くご迷惑をおかけします。ご理解ご協力をお願いいたします。

生活科の学習について

二学年担任

「めざせ 生きものはかせ」では、教室でザリガニの飼育をしました。子供たちは、雌のお腹にあった卵が孵化すると生まれたばかりのザリガニと、大人のザリガニとの違いに気付き、大きさや色を比べたり、成長の過程を感じて楽しんでしながら観察をしました。「家でもお世話をしてみたい」と、孵化したザリガニの赤ちゃんを連れて帰り、成長の様子を伝えてくれる児童もいました。ザリガニの飼育を通して、成長に感動する様子が見られました。

「めざせ やさい作り名人」では、五月から、各ご家庭に協力していただき、持ち帰ったミニトマトの苗を定期的に観察したり、学校園に植えてある夏野菜を観察したりして、成長の記録をとりました。教室の窓から見える夏野菜の日々変化していく形や伸び方などの成長の様子に目を輝かせている児童がたくさんいました。

実った野菜は、各ご家庭に持ち帰って食べてもらいました。

「家族と一緒に料理して食べたよ。」

「野菜は苦手だけど、持って帰った野菜だから頑張って食べたよ。」

と嬉しそうに報告してくれました。

今後、自然の恵みへの感謝を忘れずに、自然と触れ合う活動を続けていきます。

つくったよ！

我が家の SNS ルール

三学年担任

近年、スマートフォンやオンラインゲームの普及により、子供たちがインターネットを通じて簡単にコミュニケーションをとることができる時代になりました。学校生活の中でも、インターネット配信されている動画やオンラインゲームの話題を多く耳にします。

「SNS ってなんだろう？」子供たちに

問いかけると、様々なサービスやサイトの名前がわかりました。しかし、「SNS を利用するときに気を付けることは？」という質問に対しては、ほとんどの子供たちが、「画面を近くで見ない。」と答えました。そこで、SNS を利用する人を実演すると、「自分や友達の個人情報をおのせたら危ない！」「顔が見えないからメッセージには気を付けないといけない。」「誰に見られているか分からないんだ。」などの SNS を利用するときのルールを自分たちで見つけることができました。

ご家庭では、我が家の SNS ルールの作成にご協力いただきありがとうございます。二年生の掲示板を見ると、それぞれの固い決意を感じ取ることができました。非常に便利で生活に欠かすことのできない SNS を、ルールやマナーを守って楽しく安全に利用できるように指導し、新たに自分と相手を守る決意をしました。

一年生を迎える会を終えて

一学年担任・代表委員会担当

例年、一年生を迎える会は、四月に全校児童が体育館に集まり行っていました。しかしながら、今年度は、新型コロナウイルスへの感染予防のため、全校児童が体育館に集まるということができなくなりました。そこで今年度は、全校が同じ時間に事前に録画したメッセージを教室のテレビで見合う形となりました。

二年生から六年生までの児童を代表して、代表委員会から、一年生への歓迎のメッセージを送りました。代表委員会からのメッセージは、

お大きな声であいさつをして、元気に登校しよう。

めめいっばい遊んで、勉強もしっかりとしよう。

でできないことがあったら、やさしくおしえてあげるよ。

と友達もいっばいできるといいね。

ううれしいこと、楽しいことがいっぱいあるよ！

この練習二小へようこそ！

また、一年生からは、「練馬第二小学校の一年生になれて、うれしいです。」

「お兄さん、お姉さん、よろしくお願いします。」という言葉とともに、音楽の時間に学習した、練二小の校歌に合わせたダンスを全員で披露しました。

これまでの一年生を迎える会とは違う形となりましたが、全校児童が教室で

ビデオメッセージを見て、温かい雰囲気にも包まれた一年生を迎える会となりました。

体育的行事公開

体育主任

今年十月三日(土)に運動会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止になってしまいました。

従来、運動会は、演技や競技の練習を通して仲間との協力や目標に向かって努力することなどを学んだり、異学年との交流を深めたりすることができ、貴重な機会でした。運動会の代わりに子供たちの思い出となるような行事ができないかどうか校内で検討した結果、全校ではなく、学年ごとに体育学習の公開を行うことにしました。密を避けてできるような運動内容を工夫して公開する予定です。二、三、四年生は十月三日(土)、一、五、六年生は十月十日(土)に行います。

九月より体育の授業で練習をしていきます。残暑が予想されますので、熱中症など体調管理にも注意しながら、安全に練習を行っていきます。また密集、密接しないように配慮していきます。

当日は密を避けるために例年の運動会とは違った様々な制限が予想されますが、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

※当日の日程や内容等、詳細については後日プリントにてお知らせいたします。